

# ***MET1***

TRUE WIRELESS STEREO EARPHONES  
HYBRID NOISE CANCELING

## **取扱説明書**

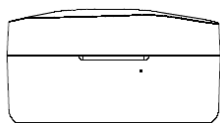
*MotherAudio*®

## 目次

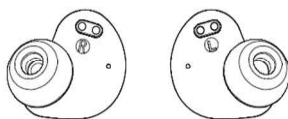
内容物	...	1 ページ
部品名称	...	2 ページ
ご使用前に必ず行ってください	...	2 ページ
充電する	...	3 ページ
電源をオンにする	...	4 ページ
電源をオフにする	...	5 ページ
ペアリングする	...	6 ページ
マルチポイント接続 (2台の機器と同時に接続する)	...	7 ページ
タッチセンサーによる操作方法	...	8 ページ
リセット	...	9 ページ
イヤープースについて	...	9 ページ
安全にご使用いただくために	...	10~12 ページ
故障かな?と思ったら	...	13~17 ページ
	...	
メンテナンス	...	18 ページ
本機を廃棄するときは	...	18 ページ
お問い合わせ	...	18 ページ

## 内容物

充電ケース

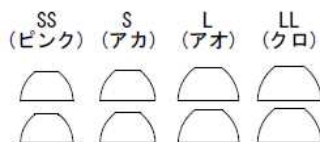


イヤホン本体



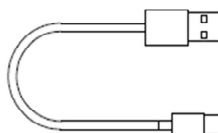
充電ケースの中に入っています。

イヤピース



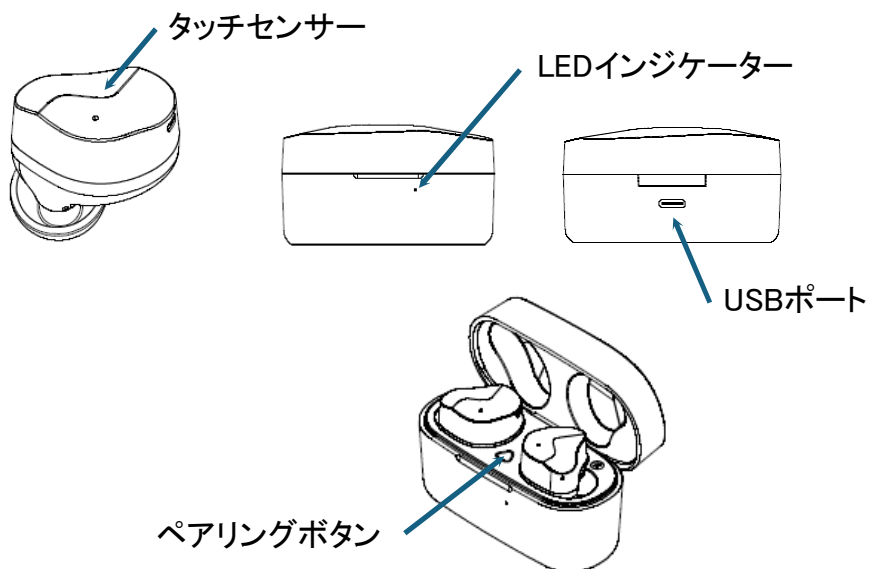
M(ミドリ)は本体に装着済みです。

USBタイプC  
充電用ケーブル

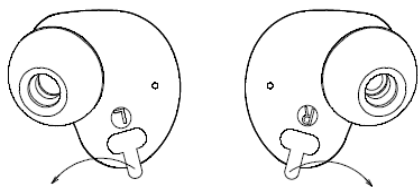


*MotherAudio*®

## 部品名称



## ご使用の前に必ず行ってください



初回使用時は充電ケースからイヤホン本体を取り出し、端子部の保護シートを剥がしてください。

イヤホンを充電ケースに戻し、充電してからご使用ください。

*MotherAudio*®

## 充電する

### 充電ケースの充電

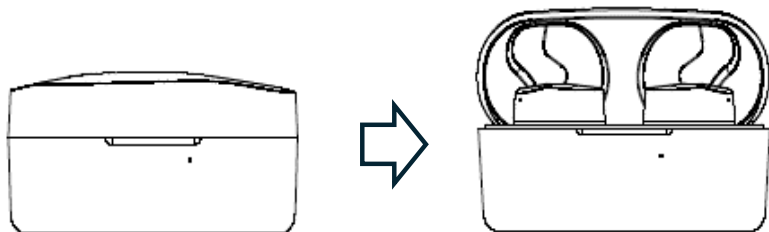
付属の充電用ケーブルのUSBタイプCのコネクタを充電ケースのUSBポートに接続し、USBタイプAコネクタを同形状のコネクタを有する電子機器やアダプターに接続すると充電ケースの充電が開始されます。充電中は充電ケースのLEDインジケーターが電池残量に応じて下表のように点灯します。

充電ケースの電池残量	充電ケースのLEDインジケーター
10% 以下	赤色のLEDが点灯
10% から 50%	黄色のLEDが点灯
50% 以上	緑色のLEDが点灯

充電が完了すると、LEDの点灯がOFFになります。

※ 1ポートあたりの最大出力が20Wを超える急速充電アダプタには接続しないでください。破裂や電池の液漏れ、発熱などにより火災や怪我、周囲の汚損の原因になります。

## 電源をオンにする

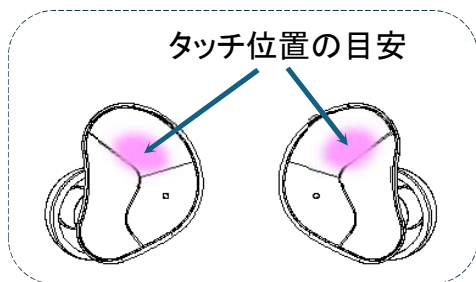
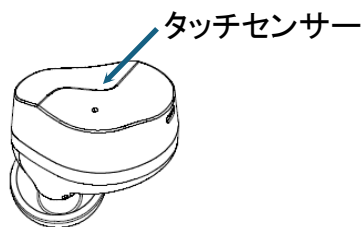


充電後、ケースのふたを開けると、イヤホンのLEDインジケーターが約3秒間点灯し、イヤホンの電源が自動でオンになります。その後、ペアリングモードに移行し、最後に接続したデバイスに自動的に接続されます。

ペアリング手順の詳細は、6～7ページをご参照ください。

なお、充電ケースのふたを開けてもLEDインジケーターが点灯しない場合は、ケースのバッテリー残量が0%になっている可能性がありますので、ケースを充電してください。

この場合、ふたを開けてもイヤホン本体の電源は自動でオンにならないため、タッチセンサーを約2秒間長押しして電源をオンにしてください。



イヤホンの電源がオンになる際には、「POWER ON」という音声ガイダンスが再生されます。

*MotherAudio*®

## ペアリングする

お手持ちのスマートフォン等と初めて接続する際は、ペアリングが必要です。

### 初めてイヤホンを使用する場合

1. イヤホンが充電ケースに入った状態でふたを開けると、イヤホンの電源が自動的にオンになり、ペアリングモードに移行します。
2. スマートフォンなどのBluetooth機器をオンにし、画面に「MET1」と表示されたらそれを選択します。接続する機器の画面に「接続済み」と表示されたら、ペアリングが完了です。

※ 表示内容はご使用のスマートフォンやPCなど使用する機器によって異なる場合があります。

### ペアリングのやり直し

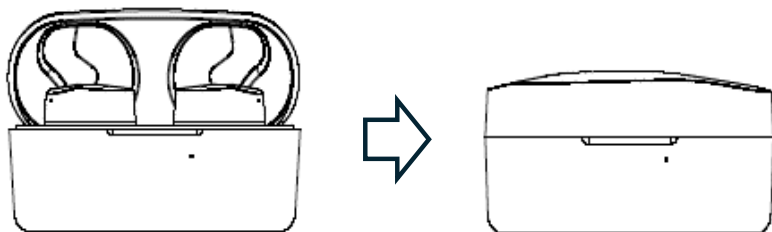
#### または 2台目以降のデバイスとペアリングする場合

1. 新たにペアリングする前に、既にペアリングされている機器との接続を切断するか、その機器のBluetooth機能をオフにしてください。
2. 接続が切れると、自動的にペアリングモードに入ります。手動でペアリングを行う場合は、イヤホンが充電ケースに入っている状態でペアリングボタンを約2秒間長押しすると、ペアリングモードに移行します。
3. スマートフォンなどのBluetooth機器をオンにし、画面に「MET1」と表示されたらそれを選択します。接続する機器の画面に「接続済み」と表示されたら、ペアリングは完了です。

※ 表示内容はご使用のスマートフォンやPCなど使用する機器によって異なる場合があります。

*MotherAudio*®

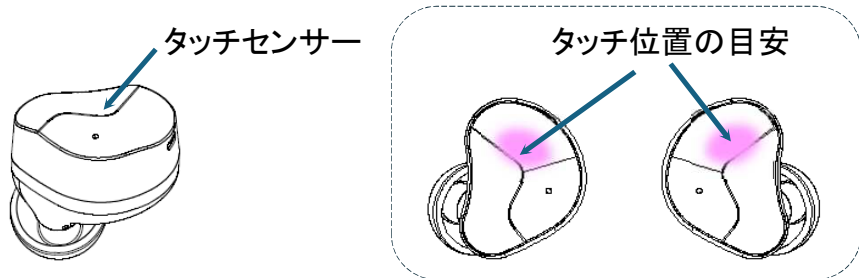
## 電源をオフにする



充電ケースのバッテリーが十分にある場合、イヤホンを充電ケースに収納し、ふたを閉めると、自動的に電源がオフになり充電が始まります。

ただし、充電ケースのふたを開けてもLEDインジケーターが点灯しない場合、充電ケースのバッテリー残量がゼロになっている可能性があるため、ケースを充電してください。

この場合、イヤホンをケースに収納しても自動で電源はオフになりませんので、タッチセンサーを約3秒間長押しして手動で電源をオフにしてください。



また、どのデバイスにも接続されていない状態が約5分続くと、イヤホンは自動的に電源がオフになります。

電源がオフになる際には、「POWER OFF」という音声ガイダンスが再生されます。

*MotherAudio*®



## マルチポイント接続（2台の機器と同時に接続する）

スマートフォンなどのデバイスと、2台同時に接続することが可能です。

### 2台のデバイスと同時に接続する場合

1. スマートフォン2台、またはスマートフォン1台とパソコン1台など、2台のデバイスとMET1を用意します。まず、1台目のデバイスのBluetoothをオンにし、2台目のデバイスのBluetoothがオフになっていることを確認してください。この状態でイヤホンを起動し、ペアリングモードに入り、1台目のデバイスとペアリングして接続が成功することを確認します。
2. イヤホンが1台目のデバイスと接続された後、すぐに1台目のBluetoothをオフにします。その後、2台目のデバイスのBluetoothをオンにして、イヤホンが2台目のデバイスと接続されることを確認してください。接続が完了したら、再度1台目のBluetoothをオンに戻すと、イヤホンは1台目のデバイスに再接続されます。（Androidでは自動的に再接続されますが、iPhoneでは手動で接続が必要な場合があります。）

### 2台の機器を接続した状態で音楽を再生する場合

音楽を再生したい場合は、再生したい方のデバイス进行操作してください。別のデバイスで音楽を再生したい場合は、現在再生中のデバイスを停止し、別のデバイスで再生を操作します。例えば、1台目のデバイスで音楽を再生している状態で2台目のデバイス进行操作して再生を始めても、イヤホンからは1台目の音楽が継続して流れます。この状態で1台目の再生を停止すると、2台目の音楽が聞こえるようになります。

### 2台の機器を接続した状態で通話する場合

イヤホンに2台のデバイスを同時に接続すると、2台とも着信待ち受けの状態になります。どちらかのデバイスに着信があると、その着信音がイヤホンから聞こえます。例えば、1台目で音楽を再生しているときに2台目に着信があれば、2台目の着信音がイヤホンに鳴ります。また、1台目で通話中に2台目に着信があった場合、2台目の着信音もイヤホンに聞こえます。1台目の通話を終了すると、2台目のデバイスの着信音が再度イヤホンに聞こえるようになります。

*MotherAudio*®

## タッチセンサーによる操作方法

		L	R
音楽	再生	1回タップする	
	一時停止	1回タップする	
	次の曲へ	-	電子音が鳴るまで 触れ続けてから離す
	前の曲へ	電子音が鳴るまで 触れ続けてから離す	-
	音量を上げる	-	2回のタップ
	音量を下げる	2回のタップ	-
電話	着信受話	1回タップする(呼出音が鳴っている状態にて)	
	通話終了	1回タップする(呼出音が鳴っている状態にて)	
	着信拒否	電子音が鳴るまで触れ続けてから離す	
モード切替(※) ANC ON ANC OFF TRANSPARENCY		3回タップ	

※ LとR、どちらを押しても下記の順番で切り替わります。  
ANC ON → ANC OFF → TRANSPARENCY → ANC ON …

*MotherAudio*®

## リセット手順

ペアリングがうまくいかない場合や、予期しないエラーが発生して正常に動作しない場合は、以下の手順でイヤホンのリセットしてください。リセット完了後、再度ペアリングをお試しく下さい。

1. 充電残量が十分にある充電ケースに、左右のイヤホンを収納した状態で、ケースのペアリングボタンを10秒間長押しします。
2. ケースのLEDインジケーターが緑色と赤色に交互に点滅します。この状態でリセットが完了です。

リセットが完了すると、イヤホンは工場出荷時の状態に戻り、記憶されていたデバイスとのペアリング情報もすべて削除されます。そのため、お使いのスマートフォンなどでもイヤホンのペアリング情報を削除したうえで、再度ペアリングを行ってください。

## イヤピースについて

低音が弱く感じたり、高音が耳障りに感じる場合、またはイヤホンが耳から外れやすい場合は、イヤピースが適切に装着されていない可能性があります。

耳道が密閉されている状態での使用が重要です。




より快適に装着するために、以下の方法をお試しく下さい。







- ・標準で装着されているMサイズ以外のサイズもお試しく下さい。
- ・耳が小さいと感じる場合でも、SサイズやSSサイズだけでなく、大きめのサイズのイヤピースも一度試してみてください。
- ・耳道の大きさは左右で異なることがあるため、左右で異なるサイズのイヤピースを試してみることもおすすめです。

*MotherAudio*®

## 安全にご使用いただくために

このセクションでは、本製品を安全に使用するための重要な注意事項について説明しています。ご使用前に必ずご確認ください。

 危険	この表示の指示を守らないと使用者が死亡または重症を負う可能性があります。
 警告	この表示の指示を守らないと使用者が死亡または重症を負う原因となります。
 注意	この表示の指示を守らないと使用者が軽傷、または周囲に物的損害を与える可能性があります。

 危険	火災・感電・発熱・発火・液漏れ・破裂・誤飲により死亡、失明、または大怪我を負う可能性があります。
 禁止	高温環境での使用・保管を禁止: 湿気や埃の多い場所、直射日光が当たる場所、車内などの高温になる場所での使用や保管、放置を避けてください。異常な発熱や液漏れ、破裂の原因になります。
 禁止	付属のUSBケーブル以外の使用を禁止: 他のケーブルを使用すると、破裂や電池の液漏れ、発熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損を引き起こす恐れがあります。
 禁止	急速充電アダプタの使用制限: 1ポートあたりの最大出力が20Wを超える急速充電アダプタには接続しないでください。これにより、破裂や電池の液漏れ、発熱などが発生し、火災や怪我を引き起こす可能性があります。
 禁止	濡れた状態での充電を禁止: 充電ケースやUSBケーブルが濡れている状態で充電すると、ショートによる異常な加熱や故障の原因になります。
 禁止	製品を火の中に入れると、液漏れや破裂により、怪我や周囲の汚損を引き起こす恐れがあります。

*MotherAudio*®

## 安全にご使用いただくために

### ⚠ 危険

- ⊘ 禁止 分解しないでください。故障の原因となる可能性があります。
- ⊘ 禁止 イヤホン本体または充電ケースから液体が漏れている、異臭がする、または異常な発熱がある場合は、すぐに使用を中止してください。液体には決して触れず、火気や可燃物からは速やかに離れてください。

### ⚠ 警告






火災や感電、発熱、発火により、やけどや大けがの原因となる可能性があります。

- ⊘ 禁止 自動車、バイク、自転車などを運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となる恐れがあります。
- ⊘ 禁止 充電ケース内部に水や異物を入れないでください。充電ケースは防水ではありません。水や異物が入った場合、火災や感電を引き起こす可能性があります。水や異物が入った場合は直ちに使用を中止してください。また、充電ケースの端子部に異物が付着すると発熱や火災の原因となりますので、異物の付着が無いか定期的にご確認ください。
- ⊘ 禁止 周囲の音が聞こえにくい場所では使用を避けてください。音量を上げることで周囲の音が聞こえづらくなり、事故や怪我につながる可能性があります。横断歩道や踏切、駅のホームなどでの使用は危険です。
- ⊘ 禁止 布団などで本機を覆った状態で充電しないでください。熱がこもることで異常な発熱が生じ、火災の原因になることがあります。

*MotherAudio*®

 注意

怪我や周囲の物品に損害を与える恐れがあります。

-  **禁止** 子どもや監督を必要とする方の手の届かない場所に置いてください。本機は電池と磁石を使用しており、小さな部品を飲み込むことで窒息や内臓の損傷など深刻な症状を引き起こす可能性があります。
-  **禁止** 医療機関内や医療機器を使用している方の近くでは使用しないでください。ペースメーカーなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。
-  **指示** 航空機内で本機を使用する際は、客室乗務員の指示に従ってください。電波の影響が事故の原因となる恐れがあります。
-  **注意** イヤーピースはしっかりと取り付けてください。しっかり取り付けられていないと、使用中に外れ耳道に残る可能性があります。
-  **禁止** 大音量で長時間の使用は避けてください。長時間の過剰な音量は永久的な難聴を引き起こす恐れがあります。音量は80dB(A)で40時間/週、89dB(A)で5時間/週を超えないようにしてください。

## 故障かな？と思ったら

### 問題点 イヤホンの電源がオンにならない

**原因** (ご購入直後の)充電ケースの電池残量が少ない

**対処法** 内蔵バッテリーは海外からの輸送に伴う安全性確保のため、法令に基づき工場出荷時にはフル充電していません。そのため、お客様が開封された際に必要な電圧を下回ることがあります。ご使用前にフル充電を行ってください。  
充電方法の詳細はP.3『充電する』をご参照ください。

**原因** イヤホンの電池切れ

**対処法** イヤホンを充電ケースに収納し、ふたを閉じて充電してください。(充電ケースの電池も切れている場合は、まず充電ケースを充電してください。)

**原因** 充電ケースの電池切れ

**対処法** 充電ケースのふたを開けたり閉じたりしてもLEDインジケーターが反応しない場合、充電ケースの電池残量が完全にゼロであることを示しています。この状態では、イヤホンをケースから取り出しても自動的に電源がオンにならず、イヤホンの電池残量も少ない可能性がありますので、イヤホンを充電ケースに収納し、充電ケースを充電してください。

**原因** タッチセンサーに十分な時間、触れていない

**対処法** イヤホン本体の電源がオンになるまで、タッチセンサーに触れ続けてください。電源をオンにする方法についての詳細はP.4『電源をONにする』をご確認ください。

*MotherAudio*®

## 故障かな？と思ったら

**問題点** イヤホンの電源がオフにならない

**原因** 誤操作が原因でエラーが発生している

**対処法** リセット操作を行うことで改善される場合があります。  
リセット方法の詳細は、P.8『リセット』をご参照ください。

**原因** タッチセンサーに十分な時間触れていない

**対処法** 「POWER OFF」の音声ガイダンスが聞こえるまで、  
約3秒間タッチセンサーに触れ続けてください。  
詳しくは、P.5『電源をオフにする』をご確認ください。

**原因** 充電ケースの電池残量が不足している

**対処法** 通常、十分な電池残量がある充電ケースにイヤホン  
を収納してふたを閉じると、イヤホンの電源が自動でOFFになり  
ますが、OFFにならない場合は充電ケース自体の電池残量が  
不十分な可能性があります。特に、充電ケースのふたを開閉  
した際にLEDインジケーターが反応しない場合、充電ケースの  
電池残量が完全にゼロである状態です。充電ケースを充電  
した後に、再度お試しください。

**原因** 充電ケースのふたが閉まっていない

付属品以外のイヤピースを使用している

**対処法** 通常、十分な電池残量の充電ケースにイヤホン  
を収納してふたを閉じると、イヤホンの電源が自動でオフになり  
充電が開始されますが、ふたが開いている場合はイヤホンの  
電源はオフになりません。また、付属品以外のイヤピースを  
使用していると、充電ケースに干渉して充電が正常に行えず、  
電源がオフにならない場合もありますので、付属のイヤピース  
で正常に充電できるかご確認ください。

*MotherAudio*®



## 故障かな？と思ったら

問題点 イヤホンが充電できない

**原因** イヤホンの金属接点が充電ケースのピンと接触していない

**対処法** 金属接点と充電ケースのピンが十分に接触していることを確認してください。

**原因** 付属品以外のイヤピースを使用している

**対処法** 通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉じると、イヤホンの電源が自動でオフになり充電が開始されます。しかし、付属品以外のイヤピースを使用している場合、充電ケースに干渉し充電が正常に行えず、電源がOFFにならない可能性があります。付属のイヤピースで正常に動作するかご確認ください。

**原因** 充電ケースの電池残量が不足している

**対処法** 通常、十分な電池残量の充電ケースにイヤホンを収納し、ふたを閉じると、イヤホンの充電が開始されますが、開始されない場合は充電ケース自体の電池残量が不十分である可能性があります。特に、充電ケースのふたを開閉した際にLEDインジケーターが反応しない場合は、充電ケースの電池残量が完全にゼロであることを示しています。この場合、充電ケースを充電した後に再度お試しください。充電方法の詳細は、P.3『充電する』をご確認ください。

**原因** 充電ケースのふたが閉まっていない

**対処法** 通常、十分な電池残量の充電ケースにイヤホンを収納し、ふたを閉じると、イヤホンの電源が自動でオフになり充電が開始されます。しかし、ふたが開いている場合はイヤホンの電源はオフになりません。そのため、充電が完了するまでに時間がかかったり、充電が完了しない場合がありますので、充電ケースのふたがきちんと閉まっているかご確認ください。

*MotherAudio*®

## 故障かな？と思ったら

### 問題点 音楽再生中に音(接続)が途切れる

**原因** 外的要因による干渉が接続状況に影響を与えている。

**対処法** Bluetoothは2.4GHzの帯域を使用して通信しています。この帯域はWi-Fiなどの様々な無線技術で利用されているため、それらの干渉を受ける可能性があります。また、2.4GHz帯は水分に吸収されやすく、湿度や雨天による影響も考慮する必要があります。さらに、人体にも水分が多く含まれているため、頭部の大きさによって接続性に個人差が生じることがあります。自宅では周囲で使用していないWi-FiやBluetoothの設定をオフにするなどの対策を検討してください。外出時にはスマートフォンなどの機器を胸ポケットに移動させることで、機器同士の距離を近付けることで接続状況が改善される可能性があります。される可能性がございます。

### 問題点 タッチセンサーが機能しない

**原因** タッチセンサー部分に汚れや水滴が付着している

**対処法** タッチセンサー部分に汚れや水滴が付着している場合正常に機能せずイヤホンの操作ができないことがあります。タッチセンサーを乾いた柔らかい布で拭き、汚れや水滴を取り除いてください。

### 問題点 充電に時間がかかる

**原因** 充電に使用しているUSBアダプターの出力が低い

**対処法** PCなどのUSBポートをご使用の場合、出力が低く、公称値よりも充電に時間がかかることがあります。したがって、本製品を充電する際は、出力電流が0.5A(500mA)以上のUSBアダプターを使用することをお勧めします。

*MotherAudio*®

## 故障かな？と思ったら

**問題点** イヤホンの検索、ペアリングができない

**原因** イヤホンがペアリング状態にならない

**対処法** リセット操作を行うことで改善される場合があります。  
リセット方法の詳細は、P.9『リセット手順』をご確認ください。

**原因** 以前接続した機器に自動的に接続されている

**対処法** 以前にペアリングされた機器のペアリング情報を削除し  
その後再度ペアリング操作を行ってください。

**問題点** 片側しか音が出ない

**原因** 左右間のイヤホンのペアリングが解除されている

**対処法** リセット操作を行うことで改善される場合があります。  
リセット方法の詳細は、P.9『リセット手順』をご確認ください。

**原因** 片側のイヤホンの電池が切れている

**対処法** 電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納し、  
ふたを閉じてイヤホン本体を充電してください。

**問題点** イヤホンの片方だけ電池の消費が早い

**原因** 仕様上、片方が親機、もう一方が子機となり  
左右間で負荷が異なる

**対処法** Bluetoothイヤホンは、その仕様により一般的に片方が  
親機、もう一方が子機となります。子機側のイヤホンは親機との  
通信のみを行い、親機側は子機との通信に加えてスマートフォン  
などの機器とも通信を行っています。そのため、それぞれの負荷  
が異なり、電池消費に差が生じることがあります。

*MotherAudio*®

## メンテナンス

メッシュフィルターに付着したゴミは、爪楊枝の先端を使って優しく取り除いてください。

作業の際は、内部にゴミが落ちないように注意してください。

イヤピースが汚れた場合は、本体から外して薄めた中性洗剤で手洗いしてください。また、イヤホン本体や充電ケースが汚れている場合は、乾いた布で表面を拭き取ってください。

## 廃棄するときは

本機に内蔵されている充電式電池はリサイクル可能です。この充電電池を取り外す作業はお客様ご自身では行わず、各地方自治体の指示に従ってください。

## お問い合わせ先

弊社WEBサイトよりお問い合わせください。

<https://www.mothersaudio.com/>

最新の取扱説明書も弊社WEBサイトよりご確認ください。

MotherAudio WEBサイト



SRRC

*MotherAudio*®